

虐待予防・早期発見チェックリスト

高齢者虐待は、どこの家庭でも起こる可能性がある身近な問題です。

虐待が深刻化することで、高齢者の命に大きく影響します。そのため、身近にいる方々が高齢者、介護者のサインに早く気づいてあげることがとても重要となってきます。

そこで、下記の表にある高齢者・介護者のサインを参考に、虐待の予防、早期発見に皆様で取り組みましょう。

●高齢者のサイン

- 身体に不自然な傷やアザなどがあり、説明がしどろもどろ
- ささいなことにおびえやすい
- 「家にいたくない」など SOS の訴えがみられる
- 自宅が極端に汚れており、異臭もひどい
- 衣服が常に汚れたりボロボロの状態です異臭がする
- 家の中から、怒鳴り声や悲鳴が頻繁に聞こえる
- 経済的に困っていないのに、「お金がない」と訴えたり、もしくは「財布を取り上げられた」と訴えるなど


●介護者のサイン

- 高齢者の世話や介護に対する拒否的な発言をしばしばしている
- 高齢者に対し行き過ぎた口調で話す
- 高齢者に面会させないなど

「虐待かな？」と思ったら

高齢者虐待は早期に発見することで、適切なサービス利用につなげたり、介護者の介護疲れ等のストレスを軽減したりして防ぐことができます。上のリストにおいて一つでもチェックが付いたり、チェックが付かなくても日頃から何か違和感を感じると思った時は迷わず下記の相談窓口にご相談ください。

なお、相談やご連絡いただいた方のプライバシーは保護されますので、ご安心ください。



ご相談ください！

【相談窓口】

深浦町地域包括支援センター

深浦町保健センター内

TEL：0173-74-4421